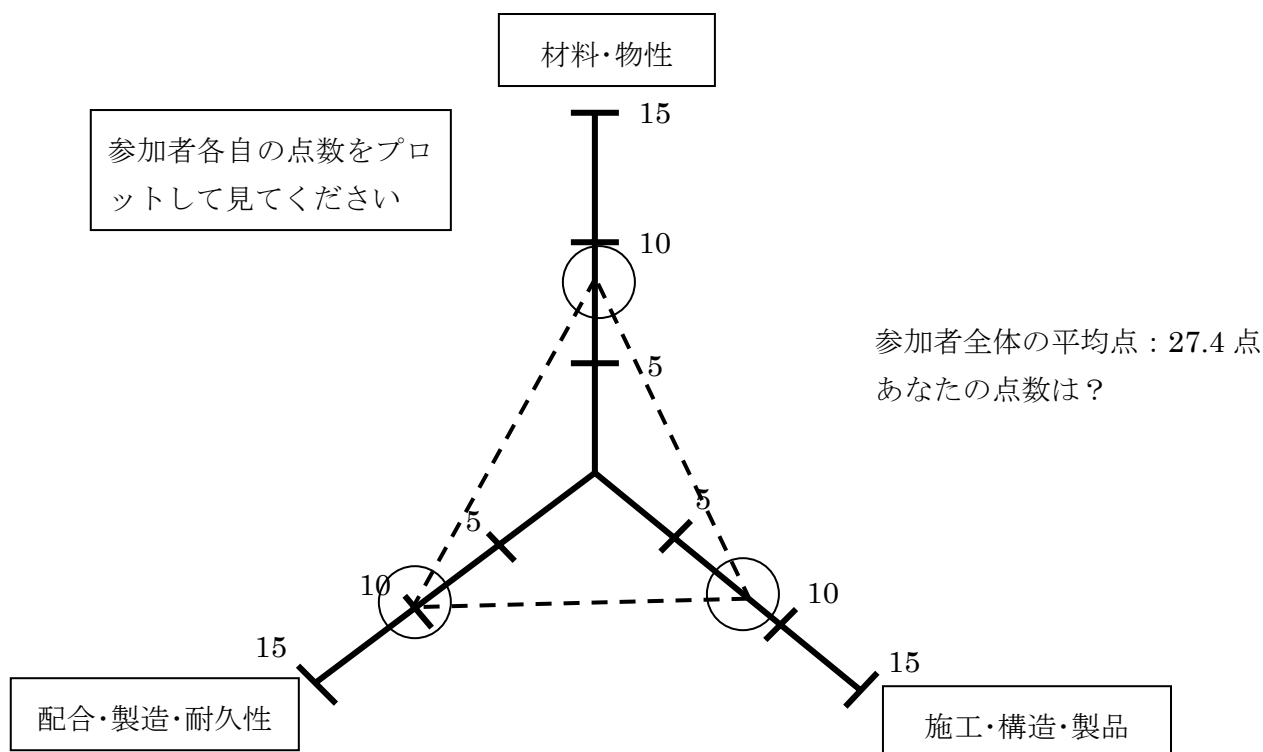


平成24年度コンクリート技士研修 専門知識自己診断テストの結果について

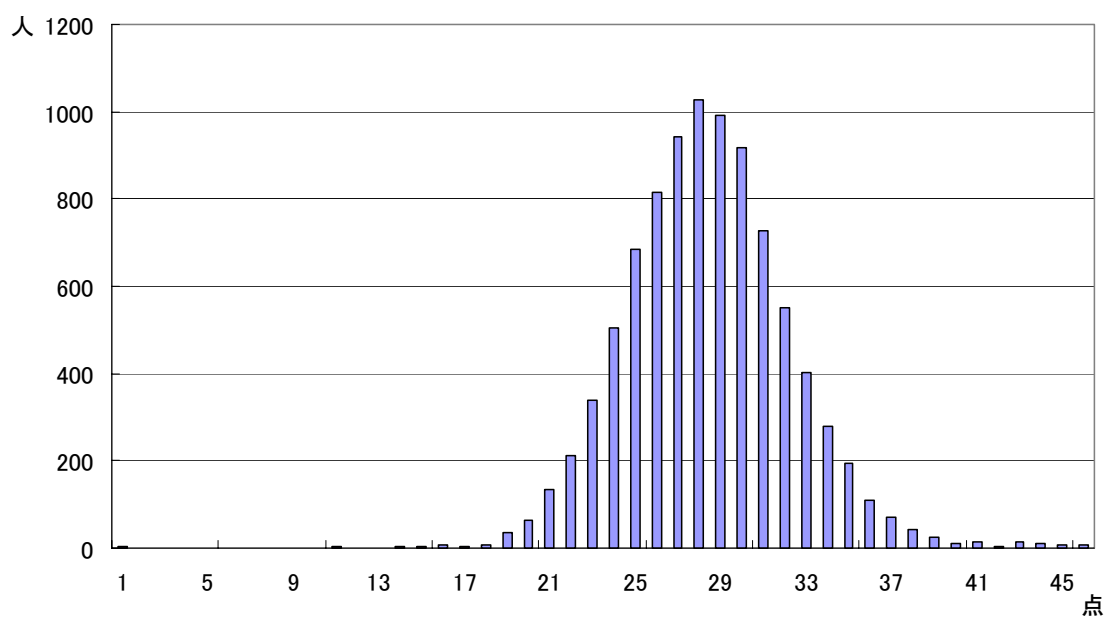
平成24年度のコンクリート技士研修では、参加者全員に、「専門知識自己診断テスト」に挑戦して頂きました。

本テストは、名称からも推察できるように、コンクリートに関する各自の専門知識レベルが現在どの程度にあるのか(技士資格取得当時のレベルを維持しているか、あるいは向上しているか、逆に低下しているか)を把握して頂くことを目的としています。その背景には、コンクリート分野への社会からの信頼がコンクリート技士の日ごろの業務に依存していることがあります。

試験の結果、参加者全体での平均点は27.4点(45点満点)、標準偏差は3.88でした。また、出題された問題群を、(1)材料・物性(研修時のテスト問題1～15)、(2)配合・製造・耐久性(テスト問題16～30)、(3)施工・構造・製品(テスト問題31～45)、の3分野に分類すると、各分野の平均点(15点満点)は、8.3点、10.1点、8.7点でした。それぞれの職種により得手不得手はあると考えられますが、技士研修に参加された方々には、各分野の得点(正解数)を下のチャートにプロットし、現在のレベルを把握して頂き、更なる知識の習得を目指すための参考にして頂ければ幸いです。



平成 24 年度 取得点数別受講者数



年度別点数一覧

年度	問題種類	平均点/45	標準偏差	材料・物性	配合・製造・耐久性	施工・構造・製品
H. 19	4	32	3.7	11.1	9.4	11.8
H. 20	4	29	3.7	8.0	9.4	11.3
H. 21	4	32	3.8	11.2	9.4	10.9
H. 22	4	30	4.0	10.5	9.7	10.0
H. 23	1	31	4.1	10.7	10.0	10.0
H. 24	1	27	3.9	8.3	10.1	8.7